

## 「人生のやる気デザイン」研究部会（第38回）

日時：2023年9月25日（月）13：00～15：50

場所：野間教育研究所

出席：榎本淳子・倉住友恵・杉本希映・中井大介・中谷素之 各兼任研究員

山口和人所長・金沢千秋・泉水里香（野間教育研究所事務局）

欠席：渡辺弥生 兼任研究員

内容：（1）杉本研究員：「グリットと困難な目標への対処方略、well-being との関連の分析」の調査結果を紹介

1. 調査の目的：グリットと困難な目標への対処方略、well-being（主観的、心理的の側面）との関連を明らかにする

2. 方法

・調査対象者：20代から50代の成人、各年代100名程度、計450人（男性226人/女性224人）

3. 内容

① 個人属性：性別、年齢

② 日本語版 Short Grit (Grit-S) 尺度（西川他、2015）：「根気」「一貫性」の2因子、8項目5件法

③ 困難な目標への対処方略尺度（外山、長峯、2022）5因子、25項目6件法

④ 主観的 well-being 尺度：（伊藤・小玉、2005）3因子、9項目4件法・7件法

⑤ 心理的 well-being 尺度短縮版（岩野他、2015）7因子、24項目6件法

4. 結果

① 相関

② グリット4群と困難な目標への対処方略、幸福感との関連

③ グリットと困難な目標への対処方略が主観的・心理的 well-being に与える影響

④ 分析をしてみて…

（2）倉住研究員：「時間的展望に関する調査研究計画」を2案発表

◆研究1：「オリジナル人生ゲーム」の作製が大学生の未来展望に及ぼす影響

・研究の背景／調査方法について概要説明

◆研究2：時間的展望と自己決定理論による動機づけとの関連

・研究の背景／調査方法（web）について概要説明

・web調査でデータ集めをすることのリスク、費用などについて意見交換

・次回研究会 10月23日（月）13：00～

・次々回研究会 11月13日（月）13：00～